

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月20日（18：00～20：15）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	稲川、今野、 阿藤、安木、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	11人	0人	1人	13人

前回の改善計画	・文書での申し送りを基本とし、ご利用者様の状況がわかるように記録を作成する。 ・ご本人、ご家族からお伺いしたご要望などはミーティングノートへ記入し記録をして残し、全体へ周知できるようにする。 ・業務開始前に申し送りを確認する習慣をつける。新規のご利用者には個々にではなく、グループで情報を確認して話し合いのできる時間を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	・記録はよくできているが、小人数だけが周知の情報であったり申し送りが至らなかったりする場面がある。 ・業務開始前の申し送り確認は自己評価から半数程度はできているが、朝の申し送りの時間を無くしたことによる確認不足も生じている。グループでの情報確認、話し合いの場を設けることができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4	6	4	1	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	13	0	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	4	8	3	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3	9	2	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・リーダー以外でも業務開始前に申し送りを確認している。7件 ・ご家族へ聞き取りを行ったりご本人の様子を報告したりしている。5件 ・事前情報を確認して職員同士で活用している。4件 ・ご本人やご家族のニーズをそのまま受け止めて支援をはじめている。3件 ・声掛け挨拶をしてる。5件 ・ご利用者の状態を確認できている。2件 ・ご利用者同士のコミュニケーションが円滑に行えるような支援。1件 ・ケアプランを参考にレク、趣味を通じて慣れて頂けるように支援している。1件	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・申し送りを確認する時間が取れない。確認できていない(忘れ含む)。2 件 ・申し送りの時間が減ったため申し送り事項を確認できない。3 件 ・記録ができていない。1 件 ・シフト制だから十分に申し送りを確認できていない。1 件 ・初めてのご利用者に対し様子を見てしまう。雰囲気作りが苦手で消極的。2 件 ・利用者担当が担当者会議に参加できていない。1 件 ・ご利用者の必要な情報が確認できていない。1 件 ・即時対応できず対応までに時間を要す。1 件 ・状況把握がすぐにはできない。1 件 ・ご家族と会う機会が少ないので話をする機会が少ない。2 件 ・初期ニーズを無評価で受け入れられず疑問が残ったままになっている。1 件	
次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・記録の確認も業務の内で一日の最初の業務として意識付けていく。 ・介護ソフトをクラウド上で操作。アカウントを各職員へ作成する。 ・利用開始前の担当者会議に介護職員が参加できるように早期に担当者を決めて担当者会議に参加できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月20日（20：15～21：00）
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	稲川、今野、 阿藤、安木、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	8人	1人	13人

前回の改善計画	・利用者担当と数人のグループで小規模多機能計画の点検・確認を行える機会を設ける。 ・職員の人数に余裕がないことに対して、勤務体系の改善、業務改善、業務環境の改善を検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職員会議での小多機計画の点検・確認を実施するようになっているが担当者不在の場合もある。 ・ネットスーパー利用による業務負担軽減。日勤業務を持ち回りにすることによる利用者把握改善。朝のミーティング簡略化による改善。業務量による勤務時間の変更。休憩時間の変更による業務改善の実施。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	3	4	7	1	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	7	7	0	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	5	9	1	15
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	6	7	2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の自己実現を計画書に添ってできるようにしている。ご利用者のご希望に添って。3件 ・スタッフの力を借りたりスタッフに支援の方向性を伝えたりしている。1件 ・関わった内容をスタッフで共有して支援している。5件 ・疑問に思ったことを責任者に伝えている。1件 ・ケアプランを参考にしている。1件 ・自宅での状況を把握して支援している。1件 ・状況に応じてお話を伺い次の支援に生かしている。1件	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・人手が足りないため、きめ細やかな介護ができない。4件 ・ケアプランが現状と合っていないことがある。1件 ・ご希望を本気で知ろうとしていない。2件 ・実現のための支援が十分にできていない。目標に向かっての支援が継続しない。2件 ・適正な時期で振り返りができていない。1件 ・ミーティングで発言ができていない。1件 ・意見した内容が反映されないのと言うのをやめてしまう。1件	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・毎月会議で行っている小多機計画書の点検・確認に利用者担当が出席できるようにする。 ・個別支援を担当と話し合い、具体的な計画を立てて実行する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和6年10月23日（18：00～19：20）
-----	-------------------------

3. 日常生活の支援

メンバー	稲川、今野、阿藤、安木、長瀬(達)、千明
------	----------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	3人	1人	12人

前回の改善計画	・ご利用者の処遇に対し個別ケアを推進して各担当職員から全体に発信できるような体制を作る。 ・羞恥心に配慮したケアを行えるように、業務体系の改善を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・個別ケアへ対応した取り組みが行われていることはあるが、手順は確立されていない。 ・業務体系は改善されつつあるがトイレやお風呂場のドアを開けたまま介助している場面がみられる。職員不足とは別のところで発生してる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	5	4	6	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	7	1	1	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	10	3	2	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6	8	1	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	10	1	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・書面や会話などから以前の暮らしを理解してる。10件 ・本人の状況に置合わせた基本的介護ができる。6件 ・本人の声にならない声に対してその場にいる職員で話し合ったりミーティングのノートを活用したりしてる。2件 ・本人の気持ちや体調変化を共有できている。6件 ・本人の気持ちや体調変化を上司に報告して指示を受けている。2件 ・体調変化やわからないことは先輩職員に聞くようにしている。1件 ・うっかりいつも通りの対応になることがあるが基本的には変化に即時的に対応できている。1件	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「以前の暮らし方」10 個以上把握はむづかしい。2 件 ・書面だけの情報に頼りがち。1 件 ・送迎に出ることやご家族に会う機会がない。1 件 ・チームとして統一された意識で言語化できていない。3 件 ・変化に気付いていながらもうっかりいつも通りの対応になることがある。1 件 ・ミーティング・会議に参加していない。1 件 ・自分では気が付かず他職員に言われて気が付くことがある。1 件 ・ご本人からの発信がないと見逃してしまう場合がある。2 件 ・情報収集不足。3 件 ・効率を優先させて自立支援ができていない。1 件 ・ニーズ変化に対応できていない。1 件 ・以前の暮らし方がチェックシートを確認してもよくわからない。1 件	
次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・担当職員主導での個別ケア会議の開催。 ・個別ケア会議開催の手順の確立。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月23日（19：20～20：20）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	稲川、今野、阿藤、安木、長瀬(達)、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	8人	3人	1人	13人

前回の改善計画	・ご家族様やご本人様に話を伺い、アセスメントシートなどへ追記していき情報を共有する。 ・送迎、訪問業務は特定の職員に限らず全職員で行う事が関係作りには理想である。ご家族様と関わる機会を増やせる体制作りを検討する。 ・生活圏を同じくする職員へ直接連絡があった場合でも施設へ連絡し、陽光園として対応をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ADL 以外の情報、対応や会話の中から出てきた些細な情報もアセスメントシートに反映したいがあまり進んでいない。 ・送迎、訪問業務は担当持ち回り制にすることがおおむね達成されている。それによって自宅での様子がわかるようになったという意見があり、効果はあった。 ・陽光園として対応することが周知徹底されて改善された。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	6	7	0	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2	5	6	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	3	8	4	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	4	6	5	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者を通じてご家族、介護者の状況を聞いている。1件 ・ご家族来年時に報告、会話をしている。2件 ・これまでの生活スタイルを理解している。2件 ・本人と地域との関わりが切れないように支援している1件 ・書面で生活スタイルなどを確認している。1件 ・介護負担が増えないようにご家族の役割・関わりを提案している。1件 ・サービス利用により環境変化が起きないようになるべく配慮している。1件 ・ご自宅での状況を全職員で把握できるように業務調整している。1件 ・会話を通じ興味あることを話している。1件 ・災害時の避難場所連絡網を作っている。1件 ・回覧を通じ施設の行事報告している。1件 ・地域行事に参加している。1件	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所が接していない時間は把握できていない。5 件 ・本人の暮らしに必要な地域資源は把握できていない。チャンスがなく。1 件 ・運転が心配でご利用者を同乗していただく業務ができていない。1 件 ・ご家族以外の方を把握できていない。1 件 ・ご家族との接点がない。1 件 ・身体状況の変化に対応しきれず地域との関係が維持できなくなってしまう。1 件 ・町会の行事や買い物の店舗、美容院、地域のお知り合いにとどまり特に行政上のことはほぼ理解できていない。1 件 ・これまでの生活スタイルがまだ理解できない。1 件 ・高齢化で外出機会がなくなった。1 件 ・自分発信でご利用者のご家族をつなぐ働きができていない。どこまで聞いていいのかわからない。2 件	
次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・アセスメントシート追記欄を個人ファイルに用意して ADL 以外の些細な情報を追記する。 ・個別ケアの推進により地域との関わる機会を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月23日（20：20～21：40）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	稲川、今野、阿藤、安木、長瀬(達)、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	7人	2人	3人	12人

前回の改善計画	・コロナ対策を十分に行い、ご利用者と地域の関係が築けるように支援する。 ・社会資源・地域資源の勉強会を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ対策は十分にできている。地域行事に参加できている。 ・11月の職員会議で勉強会を行う予定。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	5	6	4	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	9	3	1	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	1	10	2	2	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	8	1	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・平常時の面会制限は行っていない。2件 ・家庭環境に合わせた利用時間を提供できるようにしている。2件 ・ご本人、ご家族の希望で利用時間、訪問時間を増やしている。2件 ・ご利用者の変化に気づき柔軟に対応できている。4件 ・地域行事に参加してる。1件 ・申し送りを確認してる。1件 ・ご利用者の意見に聞く姿勢を持っている。1件 ・体調不良時に医療機関への受診等、柔軟な対応ができている。1件	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・よくわからないことが多い。1件 ・ひとりひとりのご利用者への対応に余裕がなくてできていない。1件 ・事業所のみでの対応になってしまっている。特にショート利用者。1件 ・地域との関係性をあまり活用できていない。4件 ・地域資源をあまり理解できていない。3件 ・高齢化により外に出る機会がない。1件 ・ご利用者の変化に気が付いているけど、対応できていない。1件	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・より理解が深まるように社会資源・地域資源の勉強会を定期開催する。 ・研修会や個別支援の充実で職員の意見統一ができる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月29日（17：30～18：40）
6. 連携・協働	メンバー	稲川、今野、安木、長瀬(達)、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	5人	5人	13人

前回の改善計画	・健康講座、介護講座など地域のための講座を展開していく、まず介護スタッフが勉強をして準備していく。 ・散歩などで積極的に外部へ出て、地域の方と気軽な交流の機会を作る。 ・長期的にみて、介護職員の担当職員の担当者会議の参加を計画していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・健康講座を実施、リハビリ体操で身体を動かすため地域住民を招待するまでのキャパがなかったが内部では講座開催のノウハウを得ることができた。 ・一昨年と比べると散歩など外に出る機会が増えている。外に出ると近所の方が声を掛けてくれる。 ・担当職員の担当者会議出席はできていないが、出席できる体制が整うように業務改善している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	2	2	10	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	3	2	10	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	5	3	5	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	2	5	8	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域活動・行事に参加できている。7件 ・他サービス事業所と関わっている。1件 ・ご利用者のご家族や地域の方が訪れ交流の機会を作れている。1件 ・担当者会議の実施、他事業所との会議を実施している。1件	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・他事業所との会議に参加できていない(シフト都合含む)4件 ・ご利用者以外の方々との接点がない。1件 ・職員会議に参加できていない。1件 ・間接的業務のため他事業所との会議に参加できてない。1件 ・自治会などとの会議に参加する機会がない。2件 ・仕事以外で？町内会の活動に参加できていない。1件 ・小多機としての機能をあまり理解できていない。1件 ・地域行事の参加できるご利用者が少数・参加できる方が限られている。1件 ・散歩などに出られていない。2件 ・自治会や地域住民などとの関係を構築出していない。1件 ・介護スタッフのため自分の仕事ではないと思っている。1件 ・地域の高齢者や子供たちは施設に訪れません。2件	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 地域住民をお誘いした健康講座・介護講座を次年度に 1 回以上実施する。 ・ 個別ケア会議と連動して担当学会議へ担当職員が参加できるようにする。 ・ 担当学会議などに参加して他事業所との連携の理解を深める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月29日（18：40～19：40）
7. 運営	メンバー	稲川、今野、安木、長瀬(達)、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	1 人	2 人	10 人	13 人

前回の改善計画	・散歩に出たときはゴミ拾いなどのボランティア活動を行えるように、呼びかけを行っていく。 ・備蓄を整備して、地域住民へ周知する。地域を交えて AED の講習会をする。 ・ひまわり広場を活用し地域コミュニティの促進を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・散歩などは気候にもより突発的なものになっている。計画を見直す必要がある。 ・事業所内での AED 講習を実施しているが地域への周知はできていない。 ・ひまわり広場の整備ができていない。業務内で整備することは困難。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3	5	5	2	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	7	4	1	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	4	6	4	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	5	3	7	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・知り得た情報は職員で共有している。5 件 ・ご利用者、ご家族からの意見はなるべく早く他の職員に伝えている。1 件 ・ご利用者やご家族からの苦情や意見などは報告して運営に反映できている。2 件 ・事業所のあり方について、意見を言うことや相談することができている。3 件 ・ご利用者やご家族から意見があったときは傾聴してる。1 件 ・③言われたことは行動に移している。1 件 ・運営推進会議で地域と協働した取り組みの話し合いをしてる。1 件 ・運営推進会議を行っている。1 件	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・話し合いの場で自分から発言ができていない。1 件 ・現場業務では機会がない。1 件 ・事業所のあり方については意見を言うことはしていない。1 件 ・事業所のあり方については意見を言うことができていない。2 件 ・地域交流が少ないため苦情や意見が聞けない。1 件 ・介護職の立場から地域の困りごとに気が付くことが難しい。1 件 ・前回の改善計画が達成されていない。事業所内のことで手一杯。1 件 ・接点のない方々のコミュニケーションが全く取れてない。1 件 ・地域の方からの苦情・意見があるのかどうかわからない。1 件 ・コロナ禍で地域と距離があき、取り戻せていない。1 件	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・運営推進会議開催後に苦情・意見の内容と件数を職員に周知する。 ・避難訓練を兼ねた講習会を地域の方を交えて実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月29日（19：40～20：20）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	稲川、今野、安木、長瀬(達)、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	5人	2人	2人	12人

前回の改善計画	・ヒヤリハット・事故報告を活用して定期的な検討会を設け、ご利用者に安全に生活していただけるようにする。 ・研修への参加は勤務時間として扱うことを周知する。研修へ参加できるように人員配置の改善をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ヒヤリハット・事故報告書の定期的な検討会ができている。その結果を周知している。 ・研修参加は勤務時間として取り扱いをしている。研修参加者がいる場合には当日の人員配置は所定の人数になるようにしているが、研修は時間外のため参加しないという意見があることから周知不足。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	7	2	3	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	5	4	15
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	13	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	9	2	3	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職場内研修は参加できている。6件 ・事故報告書やヒヤリハットでリスクマネジメントしている。4件 ・係としてヒヤリハットの活動を周知している。1件 ・ご利用がどうすれば安全かを考えながら介助してる。2件 ・ヒヤリハット、事故報告を定期的に研修のテーマにしている。1件 ・スキルアップのため、資格取得している。3件 ・職場外の研修に参加している。2件	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・スキルアップの研修など参加できていない。3件 ・外部研修に参加できるだけの余裕がない。1件 ・研修参加を予定しているが勤務都合でキャンセルすることが多い。1件 ・地域連絡会に参加できていない。7件 ・研修は時間外なので不参加。1件 ・スキルアップや資格取得は年齢的に意欲低下。1件 ・日常的な行動で気が付いてはいるけどヒヤリハットを書けてない。2件 ・外部研修に参加できていない。1件 ・どんな研修があるがわからない。1件・ ・職員会議の参加者が少ない。1件	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・職員会議内で職場内研修を実施。講師を持ち回り制にすることで学ぶ機会が増える。 ・些細なヒヤリハットもあげられるように記録用紙の簡略化を行う。 ・外部研修は閲覧できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月29日（20：40～20：55）
9. 人権・プライバシー	メンバー	稲川、今野、安木、長瀬(達)、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	9人	1人	2人	12人

前回の改善計画	・自分では気づきづらい小さな事柄でも見落とさないように事例として挙げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ひやりはっとの件数が上がっているため、客観的に判断できるようになってきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	12	3	0	0	15
②	虐待は行われていない	11	4	0	0	15
③	プライバシーが守られている	7	6	2	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	4	1	6	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	7	3	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束や虐待を行わないように気を付けている。3件 ・人権・プライバシーを守るように気を付けている。5件 ・身体拘束・虐待防止の研修を行っている。2件 ・排泄介助時、居室やトイレのドアを閉めるようにしている。周りに配慮している。2件 ・羞恥心に配慮して言葉によっては大きな声で言わないようにしている。1件 ・ご利用者へ声掛け行い状況を感じた職員へ共有している。1件 ・気付いたことはすぐスタッフに共有している。1件 ・本人の自由意思に任せているので身体拘束はしていない。1件 ・ご利用者に声掛けを行いながら介助をしているため虐待はしていない。1件 ・個人情報は外部で話さない。1件 ・後見人は業務連絡で把握している。1件 ・複数の職員で確認しながら介護しているので虐待はしていない。1件 ・後見人制度を利用している。必要なご利用者には呼びかけを行っている。3件 ・個人情報は適正に管理できている。1件	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・トイレのドアや居室のドアを開けたまま介助をしてしまった。2 件 ・出来事を事例として挙げられていない。1 件 ・行動の制限をしていることがある。1 件 ・成年後見制度を利用している方を把握していない。1 件 ・成年後見制度の対象になるご利用者がいない。1 件 ・自分のスマホでご利用者と一緒に写真を撮ってしまった。1 件 ・厳密に言えば虐待を可能性が伺われる行為を見て見ぬふりをした。1 件 ・後見制度をよくわかっていない。1 件	
次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ヒヤリハットの記録用紙の簡略化を行うことにより、より件数が上がり気付きと共有を増やしていく。	